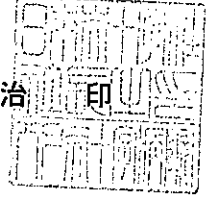


(様式例第11)

八病総第1073号
令和2年9月8日

青森県知事 殿

住 所 東京都港区芝大門1丁目1-3
申請者
氏 名 日本赤十字社
社長 大塚 義治



八戸赤十字病院の地域医療支援病院の業務報告について

○ 標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和元年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒105-8521 東京都港区芝大門1丁目1-3
氏名	日本赤十字社 社長 大塚 義治

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

八戸赤十字病院

3 所在の場所

〒039-1104 青森県八戸市大字田面木字中明戸2番地	電話 (0178) 27-3111
---------------------------------	-------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
60床	床	床	床	374床	434床



5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 人工呼吸装置、除細動器、ペースメーカー、心電計、呼吸循環監視装置 病床数 8床
化学検査室	(主な設備) 生化学自動分析装置、全自動化学発光免疫測定装置、尿自動分析装置、血糖測定装置、A1c測定装置、総合血液検査システム、血液ガス分析装置、全自動輸血検査システム
細菌検査室	(主な設備) 全自動血液培養検査装置、細菌検査装置、ハイバード対策用キャビネット、生物顕微鏡
病理検査室	(主な設備) 密閉式固定包埋ブロック作成装置、自動封入装置、包埋ブロック作成装置、免疫染色装置、滑走型ミカトム、凍結切片作成装置、デイスカッション顕微鏡、顕微鏡デジタルカメラ
病理解剖室	(主な設備) 電動昇降式解剖台、遺体冷蔵庫、吸引装置
研究室	(主な設備) オーダリングパソコン1台、37インチモニター、テレビ会議システム(岩手医科大学と連携)、机、椅子
講義室	室数 3室 収容定員 200人(大会議室80、日赤ホ-ル70、講義室50)
図書室	室数 1室 蔵所数 3,000冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 保有台数 1台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 11.82㎡

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率	82.9%	算定 期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率	132.2%		
算出 根拠	A：紹介患者の数		6,154人
	B：初診患者の数		7,426人
	C：逆紹介患者の数		9,819人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
1	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
2	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
3	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
4	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
5	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
6	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
7	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
8	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
9	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
10	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
11	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
12	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
13	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
14	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
15	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
16	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
17	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
18	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
19	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
20	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
21	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
22	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
23	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
24	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
25	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
26	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
27	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
28	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
29	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
30	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
31	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
32	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
33	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
34	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
35	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
36	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
37	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
38	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
39	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
40	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
41	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
42	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
43	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
44	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
45	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
46	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
47	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
48	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
49	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
50	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
51	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
52	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
53	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
54	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
55	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
56	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
57	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
58	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
59	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
60	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
61	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
62	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
63	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
64	助産師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長
65	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長
66	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長
67	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長
68	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長
69	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長
70	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長
71	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長
72	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長
73	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長
74	助産師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長
75	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
76	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長
77	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長
78	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長
79	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長
80	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長
81	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護師長
82	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護係長
83	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護係長
84	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護係長
85	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護係長
86	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護係長
87	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護係長
88	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護係長
89	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護係長
90	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護係長
91	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護係長
92	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護係長
93	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護係長
94	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	看護係長

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
95	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 看護係長
96	保健師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 看護係長
97	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 看護係長
98	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 看護係長
99	助産師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 看護係長
100	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 看護係長
101	助産師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 看護係長
102	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
103	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
104	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
105	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
97	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
98	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
99	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
100	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
101	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
102	保健師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
103	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
104	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
105	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
106	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
107	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
108	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
109	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
110	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
111	保健師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
112	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
113	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
114	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
115	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
116	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	三交代勤務
117	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 手術室勤務 宅直制
118	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 手術室勤務 宅直制
119	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 手術室勤務 宅直制
120	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 手術室勤務 宅直制
121	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 手術室勤務 宅直制
122	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 手術室勤務 宅直制
123	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 手術室勤務 宅直制

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
124	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	手術室勤務 宅直制
125	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	手術室勤務 宅直制
126	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	手術室勤務 宅直制
127	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	手術室勤務 宅直制
128	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	手術室勤務 宅直制
129	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	手術室勤務 宅直制
130	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	手術室勤務 宅直制
131	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	手術室勤務 宅直制
132	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	手術室勤務 宅直制
133	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	手術室勤務 宅直制
134	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	手術室勤務 宅直制
135	診療放射線 技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
136	診療放射線 技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
137	診療放射線 技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
138	診療放射線 技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
139	診療放射線 技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
140	診療放射線 技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
141	診療放射線 技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
142	診療放射線 技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
143	診療放射線技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
144	診療放射線技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
145	診療放射線技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
146	診療放射線技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
147	診療放射線技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
148	診療放射線技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
149	診療放射線技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
150	診療放射線技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
151	診療放射線技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
152	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
153	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
154	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
155	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
156	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
157	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
158	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
159	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
160	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
161	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
162	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
163	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
164	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
165	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
166	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
167	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
168	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
169	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
170	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
171	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
172	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
173	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
174	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
175	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
176	臨床検査技師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
177	薬剤師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
178	薬剤師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
179	薬剤師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制
180	薬剤師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00 当直制

181	薬剂师		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
182	薬剂师		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
183	薬剂师		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
184	薬剂师		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
185	薬剂师		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
186	薬剂师		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
187	薬剂师		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
188	薬剂师		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
189	薬剂师		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制
190	薬剂师		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	当直制

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	5床
-------------	----

※優先病床を固定化せず重症患者の病状に対応するよう内科系・外科系・精神科の病棟にて病床を確保している。

専用病床	0床
------	----

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
急患室	167.63㎡	(主な設備) ベッドサイドモニター4台 腹部超音波装置2台 体外式除細動1台 心電計1台 輸液ポンプ5台 シリンジポンプ1台 TCIポンプ1台 パラパック2台 バイポーラ1台 麻酔器1台 V60-1台 血液ガス分析装置1台 保温・保冷库 気送管1台 ストレッチャー 無影灯 感染症部屋 経過観察室	可能
手術室	1180.81㎡	(主な設備) 麻酔器8台 ベッドサイドモニター8台 イメージ3台 脳外用顕微鏡1台 内視鏡カメラ用モニター4台	可能
放射線部門	1237.41㎡	(主な設備) X線撮影装置(5台) X線TV装置(2台) 移動型X線撮影装置、外科用イメージ 全身用X線CT診断装置(16列・80列) 磁気共鳴画像診断装置(1.5T 2台) 血管造影X線診断装置(心血管用1台・ 頭部、胸腹部用1台) 造影剤注入装置、患者監視装置	可能
検査部門	703.42㎡	(主な設備) 生化学自動分析装置、全自動化学発光 免疫測定装置、尿自動分析装置、血糖測 定装置、血液ガス分析装置、全自動輸血 検査システム、全自動血液培養検査装置、血 液検査システム	可能
薬剤部門	413.02㎡	(主な設備) 調剤・注射監査システム、薬袋・ラベル作 成システム、散薬自動分包機、散薬監査シ ステム、無菌室、無菌製剤クリーンベンチ (抗ガン剤用2台、IVH等用1台)、 薬品搬送用ダムウェータ、持参薬識別 システム、オートクブ(高圧蒸気滅菌器)、他	可能

4 備考

- ① 平成26年2月12日青森県告示第65号告示にて救急医療機関の更新、②八戸市内輪番当番病院の実施、③平成21年6月より脳卒中センターを稼働し脳卒中ホットラインにより、救急隊からの連絡を医師が直接受け、迅速に対処している。④精神科輪番当番病院の実施

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。
既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	3,423人 (1,716人)
上記以外の救急患者の数	4,222人 (727人)
合計	7,159人 (2,177人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

(様式例第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

共同利用を行った医療機関の延べ数 25施設（うち開設者と直接関係のない医療機関 25施設）
 （内訳）CT・・・68件、MRI・・・332件、内視鏡・・・3件、共同病床利用・・・25件
 共同利用に係る病床の病床利用率 19.74%

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

X線コンピュータ断層撮影装置（CT）、磁気共鳴診断装置（MRI）、
 その他院長が認めた機器

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 有
- イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名：
 職種：

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
<別紙1>				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	4床
--------------	----

4 登録医療機関の名簿

<別紙 1>

No	医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院 開設者との 経営上の 関係
1	相沢耳鼻咽喉科医院	医療法人相沢耳鼻咽喉科医院理事長相沢宏	八戸市根城五丁目2-7	耳い・気食	無
2	青い森腎クリニック	医療法人高人会理事長関口孝	八戸市長苗代字上碓田49-1	内・呼・循・心・麻	無
3	青森労災病院	独立行政法人労働者健康安全機構	八戸市白銀町南ヶ丘1番地	総合	無
4	安達内科クリニック	医療法人安達内科理事長安達季之	八戸市馬場町1-7	内・呼・胃・循	無
5	ABEビルクリニック	阿部一郎	八戸市本徒士町10-2	内・消・小	無
6	あらい整形外科リハビリテーションクリニック	医療法人柏陵会理事長荒井俊治	八戸市柏崎五丁目5-17	整外・リハ・リウ	無
7	一松堂医院	医療法人一松堂医院理事長種市良意	八戸市朔日町37	内・産・婦・麻	無
8	いとう整形外科・スポーツクリニック	医療法人いとう整形外科・スポーツクリニック理事長伊藤浩司	八戸市東白山台2丁目35-7	整外・リハ	無
9	いやしのもりクリニック	上田亮	八戸市南類家2-16-15 アーバンパレスD	内	無
10	うしお内科クリニック	医療法人うしお内科クリニック理事長牛尾晶	八戸市東白山台2-34-16	内・消内	無
11	大里脳神経リハビリテーションクリニック	大里孝夫	八戸市新井田西三丁目15-15	神内・脳外・内・リハ	無
12	大島眼科	大島真理	八戸市根城4丁目20-1	眼	無
13	荻生内科医院	荻生直徳	八戸市売市二丁目11-12	内	無
14	おくら整形外科クリニック	医療法人おくら整形外科クリニック理事長奥寺良之	八戸市一番町一丁目3-24	整外・リハ	無
15	おっとも脳神経クリニック	医療法人脳ドックセンターおっとも理事長乙供大樹	八戸市柏崎四丁目14-48	神内・脳外・内・リハ・放	無
16	於本病院	医療法人弘仁会理事長於本淳	八戸市大工町10	内・神内・呼・消・循	無
17	かきざき生活習慣病クリニック	柿崎善史	八戸市湊町上田屋前29-12	内・脳(脳神経内科・神経内科)	無
18	かさい糖尿病内科クリニック	葛西伸彦	八戸市田向5丁目21-25	内・糖(糖尿病内科)	無
19	柏崎メディカルクリニック	医療法人正英会理事長長谷川裕子	八戸市柏崎三丁目7-18	内・産(産科)・婦・小・心・麻	無
20	春日井内科	春日井清	八戸市小中野四丁目5-16	内・呼・胃	無
21	かねた耳鼻科医院	医療法人かねた耳鼻科医院理事長金田裕治	八戸市本鍛冶町1-5	耳い	無
22	神山眼科医院	神山巽	八戸市大工町26	眼	無
23	きくち眼科	医療法人ひとみ会理事長菊地泰弘	八戸市三日町30-1 アクシビル2F	眼	無
24	きく皮膚科	医療法人照世会理事長山谷眞吾	八戸市日計一丁目2-51	皮	無
25	岸原病院	医療法人千隆会理事長岸原千秋	八戸市柏崎六丁目29-6	内・神内・呼・消・循・リハ	無
26	北村耳鼻咽喉科	医療法人北村耳鼻科理事長北村巖至	八戸市小中野三丁目1-30	耳い	無
27	北村皮膚科	医療法人北村皮膚科理事長北村英彦	八戸市根城一丁目14-11	皮	無
28	きどクリニック	医療法人啓友会理事長城戸啓治	八戸市田向5丁目22-1	心・内・産(産科)【人工透析】	無
29	きむらクリニック	医療法人きむらクリニック理事長木村雅章	八戸市是川四丁目2-3	内・外・皮・リハ	無
30	きよかわ内科・胃・大腸クリニック	医療法人仁友会理事長清川哲丸	八戸市柏崎四丁目15-41	内・胃	無
31	くどう整形外科クリニック	工藤祐喜	八戸市売市4丁目7-14	整外・リハ	無
32	くば小児科クリニック	久芳康朗	八戸市湊高台一丁目12-26	小	無
33	熊谷眼科医院	熊谷俊一	八戸市小中野四丁目1-53	眼	無
34	倉本クリニック婦人科産科	倉本雅規	八戸市廿六日町3	産婦	無
35	黒瀧眼科医院	黒瀧淳二	八戸市内丸3丁目5-15	眼	無
36	圭仁会病院	医療法人圭仁会理事長長谷部満喜	八戸市市川町桔梗野上2-36	内	無
37	健・呼吸器内科・アレルギー科クリニック	医療法人健俊会理事長鹿内俊樹	八戸市田向4丁目13-9	呼内・アレ	無
38	坂本内科クリニック	医療法人正寿会理事長坂本良明	八戸市吹上3-6-16	内・呼・消・循	無
39	さくら病院	一般社団法人信愛会代表理事青木直人	八戸市大字八幡字上樋田8-1	精・心内・内	無
40	佐々木泌尿器科病院	医療法人仁桂会理事長佐々木桂一	八戸市根城四丁目6-23	心・こう・内・外	無

4 登録医療機関の名簿

<別紙 1>

No	医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院 開設者との 経営上の 関係
41	さしなみ小児クリニック	医療法人さしなみ小児クリニック理事長差波司	八戸市南類家三丁目2-18	小・循	無
42	三条クリニック	盛合範彦	八戸市尻内町字直田81	内・呼・胃・小・皮・リハ	無
43	鹿内眼科医院	医療法人仁樹会理事長鹿内喜佐男	八戸市大字根城字馬場頭2-2	眼	無
44	鹿内内科医院	医療法人仁樹会理事長鹿内喜佐男	八戸市根城字馬場頭2-2	内・呼・胃・アレ	無
45	嶋田医院	医療法人幸英会理事長嶋田哲二	八戸市鮫町字持越沢25-1	内	無
46	城下やえがき整形外科	八重垣誠	八戸市城下4-4-18	整形外科・リハ・小児科	無
47	菅原内科医院	医療法人いなほ会理事長菅原英保	八戸市窪町4	内・呼・循・胃	無
48	洲崎耳鼻咽喉科医院	医療法人洲崎耳鼻咽喉科医院理事長洲崎洋	八戸市内丸三丁目2-8	耳い	無
49	鈴木内科医院	鈴木和夫	八戸市尻内町八百刈26-3	内・消内	無
50	すわクリニック	後藤麻美	八戸市諏訪一丁目1-9	小・婦	無
51	青南病院	医療法人青仁会理事長千葉潜	八戸市田面木字赤坂16-3	精・内・神・歯・心内	無
52	マリアハートクリニック	吉田一弘	八戸市東白山台三丁目20-3	呼・循	無
53	せきあい内科	堰合恭弘	八戸市日計一丁目2-45	内・呼・消・循・小	無
54	関内内科クリニック	医療法人高人会理事長関内孝	八戸市大久保字西ノ平25-72	内・呼・循・小	無
55	高橋医院	医療法人延寿堂高橋医院理事長高橋秀禎	八戸市番町40	内・外・放・他	無
56	高橋こどもクリニック	高橋秀知	八戸市売市三丁目1-31	小・呼・アレ	無
57	高橋皮膚科	医療法人瑞清会理事長高橋秀東	八戸市番町16-2	皮・精	無
58	滝沢小児科内科医院	医療法人滝沢小児科内科医院理事長滝沢鷹太郎	八戸市根城五丁目2-16	小・内・アレ	無
59	滝澤整形外科クリニック	滝澤勇夫	八戸市根城一丁目28-1	整外	無
60	たけうちマザーズクリニック	医療法人たけうちマザーズクリニック理事長竹内泉	八戸市石堂四丁目15-10	産・婦	無
61	田名部整形外科	田名部誠悦	八戸市石堂一丁目5-25	整外・リハ・リウ	無
62	種市外科	種市襄	八戸市小中野一丁目3-21	外・整外	無
63	たんぼぼ皮フ科クリニック	佐藤俊	八戸市南類家一丁目3-10	皮	無
64	ちょうじゃの森内科クリニック	医療法人康和会理事長関野千佳子	八戸市糠塚字下道7-32	内・消・循・呼	無
65	塚原整形外科医院	医療法人塚原整形外科医院理事長塚原孝	八戸市鳥屋部町1-13	整外・リハ・リウ	無
66	苔米地レディースクリニック	医療法人苔米地レディースクリニック理事長苔米地怜	八戸市沢里字下沢内36-1	産婦	無
67	小児クリニック	医療法人慈育会理事長巴朝夫	八戸市下長四丁目10-33	小・アレ	無
68	内科種市病院	種市良雄	八戸市是川字土間沢1	内・消内	無
69	なかざわスポーツクリニック	医療法人なかざわ整形外科理事長中澤成史	八戸市新井田字館下1	整外・リハ・リウ	無
70	中園内科クリニック	中園誠	八戸市田向2丁目5-28	内	無
71	中野眼科	中野美奈	八戸市新井田西三丁目19-2	眼	無
72	中山こどもクリニック	医療法人中山こどもクリニック理事長中山信吾	八戸市江陽1-18-5	小・循・アレ	無
73	八戸市国保南郷診療所	八戸市長	八戸市南郷島守字梨子ノ久保25-3	内・歯	無
74	南六クリニック	医療法人南六会理事長六郷則仁	八戸市南郷大字島守字阿庄内15-6	内・整外	無
75	西口内科	小俣高宏	八戸市尻内町内田1-1	内・外	無
76	西村産婦人科クリニック	医療法人幸益会理事長西村幸也	八戸市小中野四丁目8-18	産婦	無
77	西村耳鼻咽喉科医院	医療法人西村耳鼻咽喉科医院理事長西村哲郎	八戸市南類家二丁目17-28	耳い・アレ	無
78	根城内科・循環器科・リハビリテーション科	医療法人ゆりの木会理事長船越慶	八戸市根城7-4-18	内・リハ	無
79	野々口整形外科	医療法人内丸会理事長野々口青史	八戸市内丸三丁目5-14	整外・リハ	無
80	はかまだ耳鼻咽喉科医院	袴田勝	八戸市日計1-2-46	耳い	無

4 登録医療機関の名簿

<別紙 1>

No	医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院 開設者との 経営上の 関係
81	白山台くに眼科	濱端 久仁子	八戸市東白山台2-34-16	眼	無
82	白山台メンタルクリニック	川端栄蔵	八戸市南白山台一丁目10-5	精・心内	無
83	白山台やすらぎ館クリニック	社会福祉法人やすらぎ会理事長安藤行夫	八戸市西白山台6-9-30	内・整外・神内	無
84	橋本耳鼻科クリニック	医療法人橋本耳鼻科クリニック理事長橋本敏光	八戸市湊高台5-20-18	耳い	無
85	はしもと小児科	医療法人はしもと小児科理事長橋本剛	八戸市新井田西三丁目16-15	小	無
86	長谷川内科胃腸科医院	医療法人恵正会理事長長谷川泰正	八戸市上徒士町2-1	内・消・呼・内胃・胃	無
87	八戸クリニック産婦人科	医療法人小春会理事長和田潤郎	八戸市柏崎一丁目8-32	産婦	無
88	八戸クリニック内科	医療法人拓正会理事長石田正文	八戸市柏崎一丁目8-32	内・呼・胃・循	無
89	八戸クリニック皮膚科	岡部直美	八戸市柏崎一丁目8-32	皮	無
90	はちのへ江陽クリニック	三浦 浩康	八戸市江陽二丁目13-45	腎臓・泌尿器科・内・外	無
91	八戸在宅クリニック	医療法人仁泉会理事長田中由紀子	八戸市岩泉町7	内	無
92	戸城北病院	医療法人社団豊仁会理事長菅原耕	八戸市石堂1丁目14-14	内・外・産・小・リハ・その他	無
93	八戸市立市民病院	八戸市	八戸市田向3丁目1-1	総合	無
94	八戸生協診療所	八戸医療生活協同組合理事長内田弘志	八戸市南類家一丁目17-2	内	無
95	八戸整形外科	医療法人八戸整形外科理事長朴鍾大	八戸市日計一丁目2-42	整外・リハ・リウ	無
96	はちのへ西脳神経クリニック	真鍋宏	八戸市尻内町鶴ヶ池15-1	神内・脳外・リハ・他	無
97	メディカルコート八戸西病院	公益財団法人シルバーリハビリテーション協会理事長田中由紀子	八戸市長苗代字中坪77番地	総合	無
98	はちのへハートセンタークリニック	医療法人継心会理事長菊池文孝	八戸市田向2丁目1-2	循・内	無
99	八戸泌尿器科医院	医療法人八戸泌尿器科医院理事長野村一雄	八戸市城下一丁目10-5	ひ・外・皮・内	無
100	八戸病院	独立行政法人国立病院機構	八戸市吹上三丁目13-1	内・神内・循内・小・リハ	無
101	はちのへファミリークリニック	医療法人はちのへファミリークリニック理事長小倉和也	八戸市城下四丁目11-11	内・小	無
102	八戸平和病院	医療法人平成会理事長濱田和一郎	八戸市湊高台二丁目4-6	総合	無
103	馬場町眼科クリニック	医療法人浅水眼科理事長高橋奈美子	八戸市馬場町2	眼	無
104	はまなす医療療育センター	青森県	八戸市大久保字大塚17-729	整外・小・リハ	無
105	はるみ眼科・循環器内科クリニック	向井田春海	八戸市一番町2-3-6	眼・内・リハ・循環器内科	無
106	伴内科心臓血管クリニック	医療法人哲心会理事長伴哲雄	八戸市売市1丁目4-5	内・循	無
107	八戸病院	秋山弘之	八戸市大久保字西ノ平25-440	精・神・循・内	無
108	ひかり内科クリニック	金田泰一	八戸市青葉三丁目31-5	内・呼・消・他	無
109	平賀クリニック	医療法人英仁会理事長平賀仁	八戸市城下四丁目19-33	内・循	無
110	平賀内科医院	医療法人英仁会理事長平賀仁	八戸市根城一丁目5-5	内・呼・胃・循	無
111	吹上眼科	久保勝文	八戸市吹上二丁目10-5	眼・漢方内科	無
112	福井整形外科リハビリテーションクリニック	福井要一	八戸市本徒士町8-3	整外・リハ	無
113	船越内科医院	船越正行	八戸市白銀町字大沢頭19-1	内・循	無
114	本田整形外科クリニック	医療法人オルソ会理事長本田忠	八戸市小中野二丁目9-4	整外・リハ	無
115	松平病院	社会医療法人松平病院理事長北條敬	八戸市新井田字出口平17	精・神・内	無
116	麻美レディースクリニック	医療法人麻美レディースクリニック理事長真鍋麻美	八戸市根城5-1-2	婦・産	無
117	丸山クリニック	医療法人康智会理事長丸山章	八戸市湊高台五丁目24-3	内・外・こ	無
118	みかわ神経科内科	三川博	八戸市沼館一丁目6-18	内・精・心内	無
119	岬台医院	品川博樹	八戸市岬台二丁目6-5	内・消	無
120	みちのく記念病院	医療法人杏林会理事長石山隆	八戸市小中野一丁目4-22	内・神内・内・消・リハ	無

4 登録医療機関の名簿

<別紙 1>

No	医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院 開設者との 経営上の 関係
121	湊病院	医療法人清照会理事長工藤清太郎	八戸市新井田字松山下野場7-15	内・外・心・小・産・婦・リハ	無
122	南類家整形外科クリニック	栗崎和之	八戸市南類家四丁目2-30	整外・リハ・リウ	無
123	総合リハビリ美保野病院	医療法人謙昌会理事長渡邊一夫	八戸市大久保字大山31-2	内・整外・リハ・神・皮・産	無
124	向井田胃腸科内科医院	医療法人英春会理事長向井田英明	八戸市白銀一丁目10-5	内	無
125	向井田外科胃腸科医院	医療法人至誠会理事長向井田貞雄	八戸市小中野4-8-11	内・皮・小・産・婦・心・産	無
126	村井内科クリニック	医療法人村井内科クリニック理事長村井千尋	八戸市吹上三丁目5-3	内・リウ	無
127	村上耳鼻咽喉科医院	医療法人鏡友会理事長村上裕	八戸市本徒士町10-8	耳い・気食	無
128	むらかみ脳神経クリニック	医療法人むらかみ脳神経クリニック理事長村上壽治	八戸市売市四丁目7-7	脳外・神内	無
129	村田内科	医療法人村田内科理事長村田貞幸	八戸市新井田西二丁目7-8	内・他	無
130	室岡整形外科記念病院	医療法人室岡整形外科記念病院理事長室岡孝信	八戸市長者三丁目3-23	整外・リハ・循内	無
131	メディカルチェッククリニック	大城陽一	八戸市新井田字西平1-16	内・麻	無
132	山口胃腸クリニック	山口典男	八戸市湊高台二丁目11-6	胃・内	無
133	山崎眼科	山崎仁志	八戸市日計一丁目2番44号	眼	無
134	山崎内科医院	医療法人嶺和会理事長山崎拓郎	八戸市下長五丁目7-11	内・小	無
135	山田整形外科クリニック	山田史朗	八戸市白銀町字浜岸7-29	整外・リハ・リウ	無
136	やわたクリニック	医療法人メディカルフロンティア理事長高田将司	八戸市八幡字下樋田1-4	内	無
137	よしの整形外科	吉野孝	八戸市南類家2丁目17-25	整外・リハ	無
138	類家内科クリニック	及川廣則	八戸市類家一丁目8-42	内	無
139	ろくごう整形外科リハビリテーションクリニック	医療法人南六会理事長六郷則仁	八戸市小中野1-4-52	整外・リハ・リウ	無
140	和田整形外科クリニック	和田誠之	八戸市湊高台5-13-26	整外	無
141	国保倉石診療所	五戸町長	三戸郡五戸町倉石大字中市字幸神道前15-4	内・胃・小・皮	無
142	国保五戸総合病院	五戸町長	三戸郡五戸町沢向17-3	総合	無
143	田中医院	医療法人菁葉軒理事長田中美彦	三戸郡五戸町字鍛冶屋窪上ミ33-2	内・小・神内・呼・消・産	無
144	松尾医院	医療法人松医会理事長松尾博由	三戸郡五戸町観音堂18-6	整外・リハ・内	無
145	山崎内科医院	医療法人山真会理事長山崎紀一	三戸郡五戸町字野月14-12	内・呼・循	無
146	かわむら内科クリニック	川村明義	三戸郡南部町苦米地字町中22	内・循・他	無
147	川守田外科胃腸科	川守田究	三戸郡南部町剣吉字堰合13-2	外・胃・内・小・皮・心・産	無
148	スワンクリニック	社会医療法人博進会理事長小笠原和人	三戸郡南部町大字沖田面字千刈37-1	整外・小・外・内・リハ	無
149	ナンブクリニック	医療法人湘洋会理事長陰山俊之	三戸郡南部町沖田面字千刈47-1	内・整外・外・内・リハ	無
150	南部町医療センター	南部町	三戸郡南部町大字下名久井字白山87-1	総合	無
151	南部病院	社会医療法人博進会理事長小笠原和人	三戸郡南部町沖田面字千刈52-2	内・整外・リハ・外・産・麻	無
152	はらだクリニック	医療法人はらだクリニック理事長原田英也	三戸郡南部町大字苦米地字白山堂13-2	内・外・他	無
153	小松内科医院	小松修	三戸郡階上町道仏字天当平1-189	内・小・循・リハ	無
154	みうらクリニック	三浦博光	三戸郡階上町蒼前西3丁目9-3177	内・外・小	無
155	勝山小児科医院	医療法人圭山会理事長勝山信男	三戸郡三戸町同心町平4-5	小	無
156	三戸中央病院	三戸町長	三戸郡三戸町川守田字沖中9-1	総合	無
157	田島医院	田島剛一	三戸郡三戸町二日町6	内	無
158	田子診療所	田子町	三戸郡田子町田子字前田2-17	内・整外・小・外・ひ	無
159	福原胃腸科外科医院	医療法人孝仁会理事長福原敬信	三戸郡田子町田子字上野ノ下タ98-7	胃・外・内	無
160	石田温泉病院	医療法人正恵会理事長石田静	上北郡おいらせ町上前田21-1	内・リハ・神内・呼・消・小・産	無
161	国保おいらせ病院	おいらせ町	上北郡おいらせ町上明堂1-1	内・整外・外・小・皮	無
162	こおり耳鼻科クリニック	郡協	上北郡おいらせ町緑ヶ丘1-50-2080	耳い	無
163	こんの医院	金野光雄	上北郡おいらせ町中野平40-1	内・小・整外・麻	無

4 登録医療機関の名簿

<別紙 1>

No	医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
164	下田診療所	渡辺珠夫	上北郡おいらせ町向川原3-55	内・胃・小	無
165	下田東クリニック	医療法人十和田東クリニック理事長和田俊夫	上北郡おいらせ町鞆久保1-6	整外・リハ・リウ	無
166	みさわの森クリニック	医療法人愛森会理事長植西利通	上北郡おいらせ町上久保63-170	精・心内	無

注 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

<別紙2>

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	13回
(2) (1) の合計研修者数	112人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有
- イ 研修委員会設置の有無 有
- ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
	医師	脳血管外科		30年	教育責任者
	医師	外科		35年	
	医師	放射線科		37年	
	医師	内科		32年	
	医師	消化器内科		18年	
	医師	糖尿病代謝 内科		16年	
	医師	循環器内科		22年	
	医師	呼吸器内科		20年	
	医師	血液内科		12年	
	医師	血液内科		16年	
	医師	精神科		9年	
	医師	小児科		14年	
	医師	小児科		12年	
	医師	外科		19年	
	医師	外科		16年	
	医師	脳神経外科		17年	
	医師	整形外科		28年	

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
	医師	泌尿器科		17年	
	医師	産婦人科		20年	
	医師	麻酔科		29年	
	医師	麻酔科		27年	
	医師	歯科		28年	
	医師	検査技術課		51年	
	医師	神経内科		13年	
	薬剤師	薬剤部		39年	
	臨床検査技師	検査技術課		40年	
	診療放射線技師	放射線技術課		39年	
	理学療法士	リハビリテーション技術課		31年	
	臨床工学技士	臨床工学技術課		24年	
	管理栄養士	栄養課		17年	
	看護師	看護部		34年	
	看護師	看護部		27年	
	看護師	看護部		32年	

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
日赤ホール	101.04㎡	(主な設備) 会議用机、椅子、プロジェクター、DVD・CDプレーヤー、放送装置
大会議室	112.64㎡	(主な設備) 会議用机、椅子、プロジェクター、DVD・CDプレーヤー、ノートPC、放送装置
講義室	79.36㎡	(主な設備) 会議用机、椅子
図書室	39.68㎡	(主な設備) 机、椅子、コピー機、パソコン2台、インターネット接続環境

令和元年度「地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修」実績報告書

	開催年月日	研修テーマ	院外人数	区分	対象者
①	令和元年6月15日	スキンケア、MDRPUについて	19	院内・ 院外	医師・看護師・ コメディカル・事務
②	令和元年7月26日	多剤耐性菌の感染防止対策	2	院内・ 院外	医師・看護師・ コメディカル・事務
③	令和元年8月20日	うっかりエラー防止対策	2	院内・ 院外	医師・看護師・ コメディカル・事務
④	令和元年8月23日	細菌検査の基礎知識	5	院内・ 院外	医師・看護師・ コメディカル・事務
⑤	令和元年9月15日	脳卒中予防フェア	12	院内・ 院外	医師・看護師
⑥	令和元年9月17日	医療安全について思う事	3	院内・ 院外	医師・看護師・ コメディカル・事務
⑦	令和元年9月27日	尿道留置カテーテル関連尿路感染予防策	2	院内・ 院外	医師・看護師・ コメディカル・事務
⑧	令和元年10月15日	個人情報の取り扱いについて	1	院内・ 院外	医師・看護師・ コメディカル・事務
⑨	令和元年10月25日	インフルエンザの感染予防策	3	院内・ 院外	医師・看護師・ コメディカル・事務
⑩	令和元年11月2日	症例発表・検討会	45	院内・ 院外	医師・看護師・ 事務
⑪	令和元年11月24日	脳卒中予防フェア	9	院内・ 院外	医師・看護師・ コメディカル・事務
⑫	令和元年12月7日	薬剤耐性菌の感染防止策について	7	院内・ 院外	医師・看護師・ コメディカル・事務
⑬	令和2年3月3日	看護を語ること・・・そして感じる	2	院内・ 院外	医師・看護師・ コメディカル・事務

※医療法第4条第1項第3号関係により地域の医療従事者が含まれる研修を主催する必要があります。

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	
管理担当者氏名	

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		①病院日誌 事務部総務課 ②診療録関係 カルテ庫	・病院日誌、各科診療日誌は、年度により分類 ・診療録（患者番号順に分類）
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	放射線技術課	・年度別に管理
	救急医療の提供の実績	看護部外来Ⅱ	・年度別に管理
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	医療社会事業部	・年度別に管理
	閲覧実績	医療社会事業部	・年度別に管理
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携課	・年度別に管理

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	
閲覧担当者氏名	①地域医療連携係 (兼任) ②診療情報管理係 (兼任)
閲覧の求めに応じる場所	①病院日誌、各科診療日誌・・・会議室 ②診療録関係・・・・・・・・カルテ閲覧室又は会議室
<p>閲覧の手続の概要</p> <p>1) 閲覧の申し込み 診療録等の閲覧請求書を医療社会事業部に提出する。</p> <p>2) 閲覧の許可 医療社会事業部長が閲覧の許可又は不許可を決定する。</p> <p>3) 閲覧の方法 地域医療連携室もしくは診療情報管理室において指定された日時に閲覧する。</p> <p>4) 閲覧後の確認 閲覧後、該当資料を地域医療連携課長が確認する。</p>	

前年度の総閲覧件数		0件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	3回	
委員会における議論の概要		
<p>八戸赤十字病院地域医療支援委員会議事録 添付 第4回地域医療支援委員会については新型コロナウイルスにより中止。 中止分については配布資料を添付。</p>		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・その他（病棟・カンファレンス室）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	医療ソーシャルワーカー・看護師
患者相談件数	371件
患者相談の概要	
<p>○経済的問題に関する相談 医療費の支払い相談や生活困窮者に対する医療費相談や社会保障制度の紹介・調整</p> <p>○心理・社会的問題に対する相談 受診の不安や難病等に関する相談 家族援助・相談</p> <p>○受診・援助 円滑に診療を受けるための情報提供・診療予約の調整 脳卒中ホットライン患者の調整 受診・受療を妨げる要因の解決援助</p> <p>○退院支援 在宅療養支援の調整（地域医療者とのカンファレンス開催） 医療機関・介護福祉施設への転院・入所相談。 転院や退院への不安の解決 転院・在宅支援のための病棟ミーティング</p> <p>○社会復帰援助 自立支援・就労サポート</p> <p>○がん相談 セカンドオピニオンに関する相談・情報提供 がんに関する診断や治療に関する相談・情報 緩和ケアに関する相談・情報提供</p> <p>○介護保険にかかる相談 介護保険申請にかかる援助 介護保険による介護サービス利用についての相談支援</p>	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類 (任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有
・公益財団法人日本医療機能評価機構 機能種別版評価項目3rdG: Ver1.1 (初回認定2008年7月28日)	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有
・地域連携便り クロスカフェ (年 4回発刊) 地域登録医 約340ヶ所へ配布 ・診療・医師交替に伴う情報の発信を行っている。 ・認知症サポーター養成講座を開催したので「認知症サポーターがいます」という正面エントランスホールに張っている。 ・地域の方が自由に参加できる「AED・介護支援・糖尿病教室」などを行っている。 ・心臓マネージメント (心筋シンチ・心エコー等) ・医療器具 (CT・MRI) の協同利用をホームページで紹介している。	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有
・退院調整部門の概要 看護師2名、MSW1名で担当している。入院時に総合相談依頼書を用いて退院困難、転院、在宅支援予測される患者に早期介入し、各病棟の週一回の退院支援ミーティング・カンファレンスを退院調整部門で開催し、検討している。困難事例に関しては部署内ミーティングでさらに検討と情報共有を行っている。	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有
・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み 脳卒中・大腿骨頸部骨折の地域連携診療計画病院として、患者の早期在宅復帰を目指し、回復期病院との連携を図っている。	

令和元年度 第1回 八戸赤十字病院 地域医療支援委員会 議事録

日 時 令和元年6月26日(水) 17時30分～17時55分

場 所 八戸赤十字病院 別館4階 講義室

出席者

(順不同・敬称略)

1. 開会 委員会成立宣言

院内の人事異動により、
が出席。

2. 挨拶

皆さま、お忙しい中ご参加いただきありがとうございます。

今年度は、当院の経営方針の中の一つとして救急医療と地域医療の充実を掲げております。具体的には救急患者の積極的な受け入れを推進しているところであります。救急の受け入れ目標を4000件とし、現状よりも1000件増、1日あたり3件増加が必要となりますが対応可能であると判断しております。

また、昨年に災害拠点病院の認可が下りたことから、災害訓練等の実施やBCPマニュアルの整備も進めていく所存です。

本日は例年に比べ議題が多くなっておりますが、地域医療支援病院としての役割を果たしていくため、ご助言やご意見をいただければと思っております。よろしく願いいたします。

3. 挨拶

本日は、委員の皆様には、何かとご多用のところ、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

八戸赤十字病院は地域医療支援病院の認定を受けて頑張っていただいております。地域医療支援病院は、地域における救急医療や「かかりつけ医」から紹介された治療や検査の必要な患者の診断・治療を行い、病状が安定したら「かかりつけ医」で診療が継続できるよう対応する病院とされているわけでございます。また、地域の医療従事者に対する研修の実施や病院の医療機器の共同利用などを通じて地域の病院・診療所を後方支援するという形で医療機関の機能の役割分担と連携を目的に創設さ

れています。

この委員会は、八戸赤十字病院が、地域医療支援病院としての機能をはたしているかどうかを確認する役目を担っておりますので、委員の皆様には忌憚のないご提言ご助言をいただき、意義のある会議にしたいと思っておりますので、ご協力下さいますようお願い申し上げます、私の挨拶といたします。

5.議題

議長選出(地域医療支援病院要領 第5条より)

選出され議事進行

(1) 地域医療支援病院業務報告

①紹介・逆紹介患者について ()

平成29年度及び平成30年度の数値を報告。全体的な傾向として、若干の増加となっていることを説明。

②救急患者について ()

平成29年度及び平成30年度の数値を比較し、救急患者の内訳や、救急車の利用者数の内訳、救急車の利用台数等についての報告。

質問 () 救急車利用台数は救急車で搬送された患者数と読み替えてよろしいか。救急車以外となるとどのような方法で来院しているのか。

回答 () 読み替えられる。救急車以外の来院方法としては、徒歩やタクシー、自家用車などとなっている。

質問 () 八戸市休日夜間診療所が総合保健センターへ移転となるが、八戸赤十字病院の救急患者数への影響についてはどのように考えているか。

回答 () 影響については全く読めないところではあるが、適宜対応していく。

意見 () 八戸赤十字病院と八戸市立市民病院とが協働し、救急患者の受け入れ体制を整えていくことも一つの方法かと思われる。

回答 () 経営方針にも掲げたとおり、救急患者については今後も積極的に受け入れていく。

意見 () 現状では八戸市立市民病院の救急でも軽症者が受診すると対応せざるを得ない。重篤な患者の治療に支障が出ることがないよう、休日夜間診療所などと分担して対応していければと思うが、重症度別に振り分けることは難しいところである。休日夜間診療所が移転し、遠くなった地域の住民のよりどころになるなどの問題が八戸赤十字病院でも起きるのではないかと感じている。

意見（ ）八戸赤十字病院の救急車の利用台数、特に非輪番日が増えているのは非常に評価できる点だと感じている。今年9月初旬に八戸市立市民病院で受け入れきれなかった救急車4台を八戸赤十字病院で対応してくれたことがあり、感謝している。救急車の稼働について、昨年度は過去最高件数であった。今年度も同様の推移となっている。人口は減少しているが、高齢社会の進行の影響もあり、今後も出動件数は増加していくと思われる。

意見（ ）救急患者の受け入れに余裕があるのであれば、八戸市立市民病院に救急車が集中する前に、はじめから八戸赤十字病院に搬送したほうが良いのではないか。八戸赤十字病院からも、より多くの救急患者を受け入れられる体制を取っていると声を上げていくことも必要だと思われる。

意見（ ）三次救急は八戸市立市民病院が担っているため、二次救急は優先的に他の救急対応できる病院が対応するということは必要なことだと感じている。輪番病院の割り振りなどの見直しが求められる。

質問（ ）三次救急は八戸市立市民病院のみとなっているが、八戸赤十字病院や青森労災病院に救急搬送されている中にも三次相当の患者がおり、各病院にて対応しているのではないだろうか。

回答（ ）八戸市立市民病院の救命救急センターに入った患者が三次救急患者として集計されている可能性がある。

質問（ ）八戸市立市民病院にて受け入れている救急車の台数は依然として多い状態であるのかお教えいただきたい。

回答（ ）八戸市立市民病院は近年減少傾向にある。八戸赤十字病院の救急車の受け入れ件数は年々増加している。今後も各医療機関と連携を取りながら対応していきたい。

③地域医療従事者を対象とする研修について（ ）

今年度の研修の開催スケジュールについて報告し、現時点で集計している院外参加者の累計人数の報告した。今後も広報誌等にて地域の医療機関に研修案内を行う予定であることを説明した。

補足（ ）院外からより多くの方に参加していただくため、今後は医局朝会で行っている症例発表や外部講師を招いての研修などについて、改めて地域に向けて案内していく。その際は、委員の皆様からのお力添えをいただき、研修等への参加について広く呼びかけていただくようお願い申し上げたい。

(2) 八戸赤十字病院の取り組み

- ・認知症サポーター養成講座について ()

認知症サポーター養成講座の実施状況の報告を行うとともに、講座を開催するようになった経緯や、これまでの実施件数などの報告を行った。当面は、当院職員の半数以上が認知症サポーター養成講座を修了することを目標に、引き続き取り組んでいきたい。

(3) その他

- ・特になし。

6. 閉会

次回の開催日時については、日程調整の後に事務局より連絡することとなる。

記録者 地域医療連携課

令和元年度 第2回 八戸赤十字病院 地域医療支援委員会 議事録

日 時 令和元年 10月7日 (月) 18時00分～18時30分

場 所 八戸赤十字病院 別館4階 講義室

出席者

(順不同・敬称略)

1. 開会 委員会成立宣言

2. 挨拶

皆様、お忙しい中ご参加いただきありがとうございます。

これから議事の中でも詳しく説明いたしますが、当院としては救急の受け入れを3000件から4000件を目指すなど、地域医療に貢献するべく取り組んでいるところであります。しかし、先日の報道にもあったように公的・公立病院のベッド数を削減することが国の方針として打ち出されております。医療の需要は今後も減少しないという見通しの中、各病院のモチベーションが下がりかねない事態だと認識しております。このような状況下だからこそ、今後も当院が地域医療支援病院として役割を果たしていくために、この委員会の運営はますます重要な位置づけとなっております。委員の皆様には、その趣旨をご理解をいただき、今後ともご協力を賜りたいと思っております。本日もよろしくお願いたします。

3. 組織会

委員の任期満了に伴い、組織会を行う。委員による自薦他薦がないため、事務局より
を仮議長に指名する。八戸赤十字病院地域医療支援委員会要領第4条に基づき、委員長の選任を行う。自薦他薦がないため、事務局案として が推薦され、満場一致にて委員長に決定する。

4. 挨拶

組織会によりまして委員長を拝命いたしました。患者さんに喜んでいただける病院になるよう、この任に向かってまいりますので、委員会の運営にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

八戸赤十字病院は、平成 26 年 12 月に八戸医療圏域において 3 つ目の地域医療支援病院に承認され、今日に至っております。地域医療支援病院は、皆様ご承知の通り、地域における救急医療や「かかりつけ医」から紹介された治療や検査の必要な患者の診断・治療を行い、病状が安定したら元々の「かかりつけ医」で診療が継続できるよう対応する病院とされております。また、地域の医療従事者に対します研修の実施や病院の医療機器の共同利用などを通じて地域の病院・診療所を後方支援するという形で医療機関の機能の役割分担と連携を目的に創設されているところであります。この委員会は、八戸赤十字病院が、地域医療支援病院としての機能をはたしているかということを確認する役目を担っておりますので、委員の皆様には忌憚のないご提言ご助言をいただき、意義のある会議にしたいと思っておりますので、ご協力下さいますようお願い申し上げます。私の挨拶といたします。

5. 議題

議長選出(地域医療支援病院要領 第 5 条より)

選出され議事進行

(1) 地域医療支援病院業務報告

①紹介・逆紹介患者について ()

平成 30 年度及び令和元年度の現時点における数値を報告。全体的な傾向として、若干の増減はあるものの、ほぼ横ばいであった。

質問 () 紹介患者、逆紹介患者について過去 5 年の傾向はいかがか。また、逆紹介率が 100%を超えている理由を伺いたい。

回答 () 過去 5 年のデータについては本日この場で提示できるデータはないが、紹介率の確保のため、初診患者を少なくしていく方針を取っている。逆紹介率に関しては、ひとりの患者を複数の医療機関(かかりつけ)に紹介することにより生じるデータとなっている。

質問 () 逆紹介率が高いとしても、患者が少なくなるということは医療収益も少なくなるということになるのか。

回答 () 逆紹介をする際に作成する診療情報提供書の算定が取れているため、病院の収益としてはプラスに働いている。

②救急患者について ()

平成 30 年度及び令和元年度の現時点における数値を比較し、救急患者数や救急車の利用台数についての報告。救急患者数はほぼ横ばいであったが、救急車の利用台数は若干の増加となった。非輪番日の受け入れ数の増加がその要因と思われる。

回答 () 当院でも、軽症者の救急患者に占める割合は少なくないが、救急患者の積極的な受け入れを行っていくことに変わりはない。

意見 () 患者が医療機関をたらいまわしにされないことは評価できる。

質問 () 八戸市立市民病院に救急車が殺到した場合などでも、当院にて救急患者を受け入れる方針ではいるが、救急隊の方々はどのように感じているか。

回答 () 病院の体制などの事情により、受けられないという回答をいただくことはあったが、今後も病院にできる範囲で救急患者の受け入れを行っていただければと思う。

意見 () 救急患者の受け入れをしなかったケースについては個別に指導を行っている。今後の対応に生かしていきたい。

③機器共同利用システムについて ()

平成 29 年度及び平成 30 年度の件数や、利用した医療機関を報告。

④地域医療従事者を対象とする研修について ()

前年度の開催回数と、院外参加者の累計人数の報告した上で、今年度の研修の開催スケジュールについて報告し、前年度と同様に案内等を行う予定であることを説明した。

(2) 八戸赤十字病院の取り組み

・在宅療養後方支援病院について ()

概要や利用の流れ、平成 30 年度の稼働状況について説明を行った。また、在宅療養後方支援病院稼働の実現に向け、紺野院長と中居経営管理監が各医療機関を訪問し、協定を結んだ経緯について報告した。

(3) その他

・BLS・AED 出張講座について ()

不定期ではあるが地域の医療機関を対象として、これまで述べ 15 施設、231 名に講習活動を行った。主な地域として八戸市、十和田市、三沢市、岩手県洋野町などで開催した。来年オリンピックの開催が控えているが、そのガイドラインに即した内容であるため、話題性もあると考えている。今後も引き続き実施していきたい。

・脳卒中予防フェアについて ()

8 回目を迎える今年度は、9 月に下長公民館、11 月に田面木公民館で開催予定である。地域住民が健康について知る機会を今後も提供していきたいと考えている。

6. 閉会

次回の開催日時については、日程調整の後に事務局より連絡することとなる。

記録者 地域医療連携課

令和元年度 第3回 八戸赤十字病院 地域医療支援委員会 議事録

日 時 令和元年 12月 26日 (木) 18時 00分～18時 30分

場 所 八戸赤十字病院 別館 4階 講義室

出席者

(順不同・敬称略)

1. 開会 委員会成立宣言

令和元年 11月より、

が地域医療連携課に配属され、今後は事務局として参加。

2. 挨拶

本日はお忙しいところ、お集まりいただきありがとうございます。

さて、地域の皆様にご心配をおかけしておりました VRE ですが、現在は明らかな院内感染は見られておりません。11月の院内スクリーニングでは全例でマイナス反応であり、12月、1月と連続して同様の結果が得られるようであれば、隔離病棟も解除できるものと考えております。

また、当院の放射線治療機器が保守期限を迎えたことから、更新期間に入らせていただくこととなります。令和3年頃の更新を予定しており、その期間は八戸市立市民病院や青森労災病院などに協力を仰ぐこととなります。市内三病院で連携を取り、患者さんや開業医の皆様になるべくご迷惑をおかけしないよう努めて参ります。

引き続き、経営状況の改善についても取り組んで参りますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

3. 挨拶

本日は、委員の皆様におかれましては大変お忙しいところ、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

地域医療支援病院は、地域における救急医療や「かかりつけ医」から紹介された治療や検査の必要な患者の診断・治療を行い、病状が安定いたしましたら元々の「かかりつけ医」の病院で診療が継続できるよう対応する病院という風に位置づけられております。また、地域の医療従事者に対する研修の実施や病院の医療機器の共同利用などを通じて、地域の病院・診療所を後方支援するとい

う形で医療機関の機能の役割分担と連携を目的に創設されているところであります。

この委員会は、八戸赤十字病院が地域医療支援病院としての機能をはたしているかということを確認する役目を担っておりますので、委員の皆様には、これから報告される内容について忌憚のないご提言、ご助言をいただき、意義のある会議にしたいと思っておりますので、どうぞご協力下さいますようお願い申し上げます、私の挨拶といたします。

4.議題

議長選出(地域医療支援病院要領 第5条より)

選出され議事進行

(1) 地域医療支援病院業務報告

①紹介・逆紹介患者について ()

前回の委員会にて過年度の年次推移についての意見が出されたことから、地域医療支援委員会発足時の平成27年度から平成30年度の年次推移の数値について報告した。初診患者数・紹介患者数・逆紹介患者数については、やや減少傾向であった。紹介率・逆紹介率についてはやや増加傾向であった。

続いて、平成30年度及び令和元年度の上半期の数値を報告。全体的な傾向として、若干の増減はあるものの、ほぼ横ばいであった。

②救急患者について ()

『②紹介・逆紹介について』と同様に、年次推移の数値について報告した。ほぼ横ばいの傾向ではあるが、救急車の利用台数については徐々に増加傾向であった。

続いて、平成30年度及び令和元年度の上半期における数値について報告した。いずれも増加傾向にあり、救急患者の積極的に受け入れる体制による変化だと推察される。

③地域医療従事者を対象とする研修について ()

今年度の研修の開催スケジュールについて報告し、現時点で集計している院外参加者の累計人数の報告した。今後も広報誌等にて地域の医療機関に研修案内を行う予定であることを説明した。

(2) 八戸赤十字病院の取り組み

・登録医・開業医の皆様との懇談会 ()

令和元年11月2日に第6回登録医・開業医の皆様との懇談会を開催し、院内外から多数の参加があり、盛況を博したことを報告した。

・認知症サポーター養成講座について ()

令和元年12月3日に八日町商店街からの要請にて、認知症サポーター養成講座を行ったことを報告した。30名ほどの参加があり、当院のキャラバンメイト3名で行った。教本に加えて寸劇などの趣向を凝らした講座を行い、参加者より好評が寄せられた。

(3) その他

・特になし。

5. 閉会

次回の開催日時については、日程調整の後に事務局より連絡することとなる。

記録者 地域医療連携課